

あたらしいほん

あか
「赤いめんどり」

アリソン・アトリー／**訳**
青木由紀子／**訳**
山内ふじ江／**絵**
福音館書店《AF7》
【小学校1・2年から】

ある冬の夜、おばあさんはらんぼうそうな男から、小さな赤いめんどりをたすけてやりました。つぎの日、おばあさんは起きてみてびっくり。台所はきれいにそうじされ、テーブルのうえには、茶色いたまごがひとつおいてあったのです！

せんせい
「ポラン先生ときけんなマジックショー」

北川佳奈／**訳・絵**
小学館《Fキ》
【小学校3・4年から】

タヌキのポランは小説家。だれかと顔をあわせるのがいやで、北国の森の奥でひっそりとくらしていた。そんなポランのもとに、太ってとべなくなったカモのドリがやってくる。ポランは家から追い出そうとするが、ドリを南国まで送りどけることになってしまい…。

「このすばらしきスナーグの国」

EA.ウィク=スミス／**原訳**
ヴェロニカ・
コッサンテリ／**訳**
野口絵美／**訳**
小沢さかえ／**絵**
徳間書店 《F7》
【小学校5・6年から】

みなしごのフローラとピップは、規則だらけの〈子どもの家〉から逃げ出して、森の奥にある別の世界への門をくぐってしまう。そこは、おとぎ話に出てくるゴブリンやボヨボヨ、リスイタチなどが存在する不思議な世界だった。二人があてもなく歩いていると、数日前に〈子どもの家〉をくびになったゴルボがいて…。

はっこう：ところざわとしょかん ほんかん（こうくうこうえんない）
2023年12月1日 ☎04-2995-6311

こどもライブラリーつうしん

ほんのもりの トベア 12月号

発行：所沢市立所沢図書館 本館

◆おはなしかい◆ (第2・3土曜日)

〔12月〕9・16日 ※ひとりで きけるこ

☐ 小さい子 4さいから 8 午後2時～

☐ 大きい子 小学生から 8 午後3時30分～

◆親子おはなしかい◆ (第3金曜日)

〔12月〕15日 ☐ 乳幼児とその保護者

8 午前10時30分～

◆かみしばいのかい◆ (第1土曜日)

〔12月〕2日 ☐ 4さいから 8 午後2時～

◆かがくあそび◆ (第3日曜日)

〔12月〕17日 「結晶のオブジェをつくろう！」

☐ 小学生から 8 午後2時～

★ 先着16名 8日(金) 午前9時半～予約受付(電話可)



～とくべつ ぎょうじ～

★クリスマスおはなしかい★

〔12月〕23日（土）

□4さいから 午後2時30分～

☆事前申込制先着20名

14日（木）午前9時半～受付開始（電話可）



★クリスマス工作教室★

〔12月〕24日（日）

クリスマスランフシェードをつくろう！

□未就学児～小学生（未就学児は保護者同伴）

①午前10時～ ②午後2時～

☆事前申込制各回先着12名

15日（金）午前9時半～受付開始（電話可）

12月29日（金）～2024年1月4日（木）は年末年始の

ため、図書館はお休みです。来年もあそびに来てね！



おしえて！トベア

「トベアがちょっとしたなぞをおしえてくれるよ。」

「きみは知っているかな？」

☆ **今日は除夜の鐘の巻！**

今年もあと少しで終わらだね。12月31日の大晦日の夜、耳をすますと、どこかで鐘の音がきこえるんだって。この鐘の音って、いったい何なの？なにか意味があるのかな。トベア、おしえてよ。

大晦日の夜、全国のお寺で鐘がならされるんだ。この鐘を「除夜の鐘」とよぶよ。除夜は「古い年を除く夜」という意味で、人間の悩むまよいのもと（煩惱）を鐘の音ではらって、新しい年をむかえるじゅんびをするんだ。お寺によっては、参拝した人に鐘をつかせてくれるところもあるよ。「除夜の鐘」をつく回数は決まっているんだけど、何回か分かるかな。また、その回数は何の数と同じなんだろう？本で調べてみよう。1月号で答え合わせするよ。



☆この本でしらべてみよう！☆

『知っておきたい和の行事』 新谷尚紀／監修 成美堂出版《38》

『おうちで楽しむにほんの行事』 広田千悦子／著 技術評論社《Y38》

11月号のこたえあわせ 神輿と山車の違いは？

こたえ：神輿…神様の乗り物 山車…人間の乗り物

『日本の祭り大図鑑』 芳賀日向／監修 PHP研究所《38》

『日本のお祭り』 竹永絵里／画 河出書房新社《38》